

## 世界のデング熱流行状況(更新 3)

2012年2月6日 ProMED 情報

### (1)パラグアイ(1月28日)

現在までに患者36名が確定診断されました。アスンシオン Asuncion と周辺都市が最も多く57%、コンセプション Concepcion が13%、アルト・パラナ Alto Parana が10%です。患者453名が報告され、そのうち確定患者が36名、54名は否定され、疑い患者が363名です。

### (2)ボリビア

サンタ・クルス Santa Cruz 県(2月4日)では、患者数が309名まで増加しました。他に疑い患者2,830名が発生しています。コチャバンバ Cochabamba 県(2月3日)では、患者304名が発生しています。全国では最近4ヵ月で患者数は1,000名を超え死亡患者も4名報告されています。

### (3)スリランカ (コロンボ Colombo)(2月5日)

1月の患者数は302名で、3名が死亡しています。昨年1月と比較すると50%の増加です。

### (4)マレーシア(全国)(2月1日)

1月だけで2名の学生を含む6名が出血熱で死亡しました。昨年同期は3名でした。死亡した6名は、9~50歳で、3名はセランゴール Selangor 州、2名がクアラルンプール Kuala Lumpur、1名がヌグリ・スンビラン Negri Sembilan です。マレーシア全体ではこれまでに1,868名の患者が報告されました。昨年同期は2,048名でした。一番多い地区がセランゴール州の804名で、次がクアラルンプールの209名、そしてペラ Perak 州の147名、ジョホール・バール Johor Baru 州の129名、ケランタン Kelantan 州の82名、ペナン Penang 州78名です。

### (5)フィリピン(ミンダナオ島、南サンボアンガ州サンボアンガ Zamboanga 市)(1月29日)

保健担当官によると、1月第1週の患者数は27名でしたが、第2週は69名と倍増しました。このため、流行発生を防ぐため監視レベルを上げる必要があるということです。

### (6)インドネシア(ジャンビ Jambi 州)(1月30日)

ジャカルタ・ポスト紙は、1月に入りデング熱で8名死亡したので、自治体は警戒期間を延長する必要があると報じました。少なくとも1月だけで、蚊媒介感染症に118名が感染しました。